

企業名

所在地

大栄建工株式会社

当別本社：〒061-0226
北海道石狩郡当別町錦町351番地
札幌本店：〒002-0857
北海道札幌市北区屯田7条10丁目1番3号

建設業

■太陽光発電及びeco照明による節電対策

照明

節電啓発

エネルギー・
節電技術

◇当別本社の節電対策

- 当別本社社屋に太陽光発電を設置しました。また通行車両や歩行者に、その発電状況が周知できるように電光掲示板を設置し、地域住民に対し新エネルギーへの関心と節電の意識付けを図り、より多くの人がクリーンエネルギーに興味を持つよう、普及啓発にも取り組んでいます。
- スイッチ1つで10本の蛍光灯が点灯していた電気配線を3分割することにより、必要最低限の点灯を指導席を離れるときはこまめに消灯することを徹底して、光熱費の削減意識が職員に定着しました。
- 使用頻度の高い蛍光灯を一部LEDに取り替えて更なる節電を図り、10%程の電気消費量削減となりました。

太陽光発電を設置した
当別本社普及啓発として設置した
電光掲示板電気配線を3分割した
事務所内部

～以上の結果、年間電気消費量は太陽光発電設置前の18,373kWhに比し、余剰電力供給量も加味した消費量が7,217kWhとなり、60%の電気消費量削減を達成しました～

◇札幌本店の節電対策

- 大規模改修に伴い、札幌本店でも太陽光発電を設置し、省エネを駆使したショールームを開設しました。
- ショールーム内では、モニターにより発電状況が瞬時にわかり、パネルの設置状況も間近で見ることができ、ここでもより多くの人がクリーンエネルギーに興味を持つよう、普及啓発に取り組んでいます。
- 照明についても、LEDと共に演色性に優れたCCFL管「ソラナ」を併用したeco照明とし、蛍光灯に比し40%の電気消費量削減を図りました。

札幌本店に設置した
太陽光発電ショールーム内の
モニター

◇今後の取り組み

- 過去の節電結果から、太陽光発電の効果が有効であることから、余剰電力量を控除した消費電気量がゼロになることを目標に定め、当別本社の施設に増設を考えております。

